

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

トンネル工事をおこなう会社として地域社会のインフラを確立させ、環境に配慮した安全施工に取り組み持続可能な地域社会の発展・活性化に貢献します。
 従業員の労働環境改善に努め、免許・資格取得を奨励し従業員のキャリアアップに取り組み、建設業の3Kから新3Kに変化できる会社を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に ☒)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	労働災害0件を維持し、安全安心な労働環境に取り組む。	無事故・無災害 2023年0件→2026年0件継続
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	従業員への免許・資格取得を奨励し、従業員のキャリアアップに取り組む。	免許・資格取得件数 2023年0件→2026年3件
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	年齢を問わない中途採用を実施する。	中途採用者人数 2023年2名→2026年3名

<パートナーシップ>

元請会社・協力会社と連携しコミュニケーションの強化により、すべてのステークホルダーとの信頼関係を構築し、トンネル工事業を通じて持続可能な地域社会の発展・活性化に貢献します。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
 ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
 ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。